## 山梨県神社庁報 Ni-a



憲法記念日 みどりの日 こどもの日

令和6年春号 (第205号)



**宣揚することを期する。** 実践につとめて以て大道を

一、神の恵みと祖先の恩

使命を達成する所以である。

八類の福祉を増進するは、

て向うところを明らかにし、

ここにこの綱領をかかげ

いよいよ道の精華を発揮し、

一、世のため人のために きまことを以て祭祀 にいそしむこと とに感謝し、明き清

むつび和らぎ、国の、大御心をいただきて 栄とを祈ること 隆昌と世界の共存共

り固め成すこと もちとして世をつく 奉仕し、神のみこと

# 敬神生活の綱領

あって、崇高なる精神を培 ひ、太平を開くの基である。 神慮を畏み祖訓をつぎ、 神道は天地悠久の大道で 四三全 体菌

本県年 一草 〇均

五一 立 七 大 三、、

#### 頒布春季推進全 終了奉告祭並! 会に宮 議神大 報告大麻 大暦 麻頒

暦布

# 也

**画を立て取り組な外が続いている内容では、ここ三な** 

#### 神宮 大 麻 暦 頒 布 実 績 報

ご布のす大小減 一前 協と減 °麻大体近○年今 協と減。麻大体近〇年今 力併少まへ麻傾年四度 力をお願い致します。 年度の神宮大麻頒布数は、 性せて、返戻の減少にも がら中大麻、或いは大 体がら中大麻、或いは大 なの移行が見受けられま ないなや、全国的に返戻大麻 がら中大麻、或いは大 ないなや、単領 がはている中、増領 がはて、返戻の減少にも

	小 大 麻		中大麻		大 大 麻		大麻合計		郷 土 暦	
支 部	頒布数	増減	頒布数	増 減	頒布数	増 減	頒布数	増減	頒布数	増 減
甲府支部	14,856	- 199	1,354	- 70	196	+ 19	16,406	- 250	436	- 20
東山梨支部	12,406	- 105	355	- 32	153	- 1	12,914	- 138	345	- 34
東八代支部	10,600	+ 100	750	- 50	160	+ 40	11,510	+ 90	445	0
峡南支部	7,387	- 489	445	- 17	183	- 6	8,015	- 512	1,045	- 75
峡中支部	14,483	- 592	827	- 49	40	+ 3	15,350	- 638	510	0
峡北支部	11,036	- 211	454	+ 22	38	- 3	11,528	- 192	1,139	- 38
南都留支部	16,273	- 650	3,800	+ 130	899	+ 134	20,972	- 386	7,700	0
北都留支部	2,637	- 374	4,108	- 100	177	- 8	6,922	- 482	940	- 22
神社庁扱	1,300	0		0		0	1,300	0		0
合 計	90,978	- 2,520	12,093	- 166	1,846	+ 178	104,917	-2,508	12,560	- 189

**令和五年度大麻並曆頒布実績表** 

#### 神 麻 都 市 頒 布 向 上 計 阃 研 修 会報 告

### 委員長 十 肥 東 宮

ドミー 一概の参加にて開催され、本一会館に於いて全国五十七 会館に於いて全国五十七 が参加いたしました。 一委員会相談役と私 一十七名の神 六日 神 宮

らお言葉を賜り講義へと移りま 開会式では田中恆清総長様 か

でした。 施策につ た。その後、六班に分かれてのついて映像を通し発表されまし 賛部長様より「神社本庁の頒布いて」続いて神社本庁・湯澤奉 彦先生より埼玉県の 麻頒布実践例に 頒 大麻頒布事 意見発表は、 布部長様より 最初 の講 i V 7 例など興味深いもの それぞれの県での は 最後に いしい 神宮司 神宮大麻につ <u>ک</u> 取り組みに 「神宮大 一馬場裕

心を込めて奉製されており、 両宮参拝を終え、 二日目、 にも神事を重ねる尊い 神宮大麻 奉製の解説をいただき 浄ら か かは、 な雨 頒布部施設を 0 体一体 お札を 中で 0

様は座長のお役目を果たされま換の結果を各班座長(当県桃井次の全体会議は班ごとの意見交用だと改めて感じております。 した だくのは私共神職の大切なお役 研修会を閉じました。 レ ポートを提出し閉講式を終え 体でも多くご家庭に奉斎 により発表され、 最後に 61

切にしつつ、この国の感謝の我々神職は、その方のお心を奉賛者、新たに受ける方に対 と平安を祈られることを神職そ 伝えて欲しい、 れぞれが心を込めて言霊 木本頒布部長様からは、 新たに受ける方に対し その方のお心を大 と熱く語られ にして 神棚 の心 ま

民族の麗 も神宮大麻を頒布 について事業を計画する会議をこれから、本年度の頒布向上 いただきます。れることを願いつつ報告させて くことにより、 人口減少しつつある世情 委員の皆様と重ねて L い伝統が守り続けら 家庭教 参ります。 祀 育 心って頂 の中 日 で 本

### 袖 計 ŋ

東山

梨支部

H

原

か

お る

と羨ましく の下で働ける と羨ましく

は大学 では でした。 本職さんは幸せ」と羨ましく 神職さんは幸せ」と羨ましく 思いました。 上社同様本殿・権殿 を秘めて、正月の「蹴鞠はじめ」の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 源の会場となる前庭と共に、 海神社の正式参拝は 下機神社の正式参拝は 下機神社の正式参拝は 下機神社の正式参拝は 下機神社の正式参拝は 下機神社の正式参拝は 下機神社の正式を はいました。 なの拝江 から心地良い帰路に魅力と皆様の恩情なを済ませ、本旅行な国一之宮建部大社の国一は清水坂の豊田 につきま につきました。 ならでは はの自由参 の源点な殿後



# P和五年度一都七県神社庁連合会総会

南都留支部 支部長 宮 下 重 範

開催された。

当日は二部制で催行され、第一部は午後二時から総会が開かれ、開会儀礼に続き、次年度開起県となる東京都神社庁小野貴催県となる東京都神社への代表にして北口本宮冨士浅間神社への参拝について報告がなされた。

なされた。 に所せ神社庁連合会の更なる 地に併せ神社庁連合会の更なる が 続いて当番県を代表して、小

有村治子様の六名の方が祝意を議員山谷えり子様、参議院議員富士吉田市長堀内茂様、参議院神道政治連盟会長打田文博様、神道政治連盟会長打田文博様、様)、神宮大宮司久邇朝尊様、様)、神宮大宮司久邇朝尊様、様)、神宮大宮司久邇朝尊様、様)、神宮大宮司久邇朝尊様、

来賓の方々の紹介、祝電披露 の後、小佐野庁長議長のもと議 五月定例評議員会における評議 員提出決議案件等の処理結果報 長、及び令和五年五月定例評議 員会における評議員提出決議案 件等の処理方針、並びに、本総 会提出議案について、報告・審 会提出議案について、報告・審

に努める。◎自然災害の多発にに努める。◎自然災害の多発により一層の祭祀厳修や尊厳護持む。◎地域との連携を密にして、広く国民に皇室敬慕の念が喚起されるよう努力する。◎神宮大麻奉斎、よう努力する。◎神宮大麻奉斎、よう努力する。◎神宮大麻奉斎、より一層の祭祀厳修や尊厳護甚が。◎地域との連携を密にして、広く国力の、◎地域との連携を密にして、とり一層の祭祀厳修や尊厳護甚が、◎地域との連携を密にして、というとは、

ぶりの会合で大いに盛上った。

を決議した。
場運動を推進する。との宣言文策に努める。◎祝祭日の国旗掲の涵養と不測の事態に備えた対対し、神社が主体的に防災意識対し、神

となった。
聖寿万歳がなされ、総会は閉会の招聘方挨拶がなされた後、への招聘方挨拶がなされた後、都神社庁小野庁長から次回総会がに、次年度当番県の、東京

頂き、 魂行を会場の皆さんに体験して けて」と題した発表に併せ、 錬成行事道彦の斎藤道彦氏か と題した発表が、群馬県神社庁 ら、「鎮守の森を世界の 神社庁協議員の草山清和氏か き方論~」の発表が、 紀版』~二十一世紀の新し 観氏の『ウサギとカメ二十一 における不活動神社対策」 寿元氏からは、「山梨県神社庁 教化委員長の香取正義氏 見発表がなされ、栃木県神社庁 教化委員会活動報告と小林正 第二部は、代表者四名から意 て発表がなされた。 錬成行事道彦の辞令を受 山梨県神社庁理事の金子 懇親会に移り、 神奈川県 森に から、 い生 世



### 都 七 県神 政 (連本 -部長幹事 長事 務局長

屰 連 |山梨県本部 津 朋

東京都本部の当番として行わ「第一ホテル東京」にて神政長・幹事長・事務局長会議』、長・幹事長・事務局長会議』、本のののでは、まる令和六年二月二十七日のの。 か、 が、 部に

ました。
この会議は、一都七県で持ち 回りにて行われますが、今回は 東京都が主催の年となりました。十四時から始まった式典は、 型通り進み、来賓として「神道 型通り進み、来賓として「神道 型通り進み、来賓として「神道 型通り進み、来賓として「神道 型通り進み、来賓として「神道 を賜りました。 会議では「中央本部 打田文博会 を賜りました。 会議では「中央本部の活動報 会問題について など、現状の社 会問題についての提言や報告が されました。

名を超える同意をいただいていること。山梨県の自民党には知事を始め五名の国会議員がいるので、これまで以上に県民のので、これまで以上に県民のので、これまで以上に県民のあること。昨年三月九日には『令和五年の本会』が、富士山の御膝下である富士吉田市「鐘山苑」にて執り行われた「靖國神社正式参拝」には二四〇名の申し込みがあり、急國神社では四名の申し込みがあり、急ば八スや昼食会場などを確保して行うことができ、当日の靖國神社では四名の地元選出の国会議員にお迎えいただいている。

その後「今、なぜ防衛力の抜本的強化が必要なのか」と題して、防衛問題研究家 桜林美佐て、防衛問題研究家 桜林美佐大の危機にさらず用曜されまよる台湾有事など、常に戦後最よる台湾有事など、常に戦後最

いとがなっている。 ただき、 通 ただき、戦争を始めさせない。自衛隊の現状などを教えて通じない世界になっているこった「戦争させない抑止力」パレスチナ問題で明るみに つパ

ための「憲法改正」「防衛費の合いました。

我 々神 政 (連では 日 本

げ、ご報告と致します。 目的として活動しております。 目的として活動しております。 はに誇りを持てる社会づくりを がでし、「神道の心を形に」を がごし、「神道の心を形に」を

## 靖國 神社参拝旅行

室浅間神社責任役員

内

太 郎

三月二十六日朝からの大雨、今日にかぎって最悪の日、ただ 特國神社正式参拝のことを思う と何の苦もありません。 常國神社といえば東京桜の日でした。 昨年は三日を別田口宮司からの大正式参拝でした。 昨年は三日後のにご挨拶出来るのが最後にならした。 昨年は三日後のにご挨拶出来るのが最後にならればが出来るのが最後にならればが出来るのが最後にならればがでした。 長い間大変にの先生方のご挨拶を頂き本殿でしまりを開びしました。 こ班に分かれて はどうしまうも出来ません。 これでは今日でした。 世年は三日後のこと、山梨県でした。自然現象にではがまるのが最後になる。 こ班に分かれて はがまれば、 これが表します。 これが表しました。 これが表しません。 これが表しました。 これが表しまりました。 これが表しました。 これが表しまりまた。 これが表しました。 これが表しません。 これが表しました。 これが表しまりました。 これが表しまりました。 これが表しまりまた。 これが表しまりまた。 これが表しまりまた。 これが表しまりまた。 これが表しまりまた。 これがまた。 これが表しまりまた。 これがまた。 こ

## 神殿例织

# 神道青年会 広報部長 髙 阪 雄

次

峡中支部長

内

藤

正

隆

新

年

まる令和六年一月二十三日、 出梨県神社庁神殿に於いて古屋 真弘副庁長を斎主として例祭を では県内各社の神々をお祀りし では県内各社の神々をお祀りし に一度、神社ごとに定められた に一度、神社ごとに定められた に、今後も引き続き御加護を賜 に、今後も引き続き御加護を れるようお願い申し上げる祭典 れるようお願い申し上げる祭典 れるようお願い申し上げる祭典 れるようお願い申し上げる祭典

現在では神社とは願い事をするための場所だと認識されがちにあります。例えば、鎌倉時代に制定された御成敗式目では武家に対し、それぞれの治める土地にある神社を守り、祭典が問題なく行われるようにせよと定めています。神社が地域のための重要な施設であると古来からの重要な施設であると古来から認識されてきたことがわかる史料のひとつです。

ている神々に対し、県内神職のとは、山梨県内を守護くださっということで神社庁神殿例祭

代表による奉仕と参列、加えては表による奉仕と参列、加えてを別のもと、山梨県内の安寧と参列のもと、山梨県内の安寧と参列のもと、山梨県内の安寧と参列のもと、山梨県神社総代会の方々の系譜を今に伝える行事なので

私も山梨県神道青年会会員として祭員を務めさせていただきました。先輩諸賢がご覧になられている中での祭典奉仕は大変れている中での祭典奉仕は大変といる中での祭典をはは大変といる中での祭典をはいただき



では、のでは、のでは、のでは、、その後に新年を迎えてのできた。では、、その後に新年を迎えてのでは、のでれ、その後に新年を迎えてのでは、のでれました。

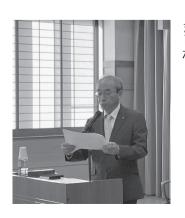
古屋副庁長のはじめの言葉におき、「国歌」と「一月一日」はコロナ禍前に戻り、斉唱となりました。昨年の五月にコロナウイルス感染症の扱いが替ってりますが、五類移行に伴う緩和りますが、五類移行に伴う緩和としても感染の脅威が完全に払めの書域を感じながらの歌声で様の脅威を感じながらの歌声でした。

され、その後神宮司庁へ奉職さ宮の広報室長で禰宜の石垣仁久生に「神宮について」の講演を賜わりました。
石垣仁久先生は、埼玉県神社石垣仁久先生は、埼玉県神社を賜わりました。

活動をされているとの事で、内ただけるまちづくり」を目標に特に「外宮さんに微笑んでい

宮との参拝客数の比率において宮との参拝客数の比率において宮との参拝客数の比率において京義がまだまだ知られていない意義がまだまだ知られていない事を、危惧しておられました。事を、危惧しておられました。手をは「外宮さんを知るための先生は「外宮さんを知るための生は「外宮を参拝する意義をいまり、外宮を参拝する意義をいまったとば」を執筆されており、外宮を参拝する意義をいまった。

ました。
司会の手違いもあり、小尾総により無事に初会は終了となりが、小山副庁長のおわりの言葉が、小山副庁長のおわりの言葉は会長の挨拶が、講演の後に代会長の挨拶が、講演の後に



# 絵本 日本の神話

たたら なおき

神話の世界をお楽しみ下さい。

電 話 ○三―五七七五― 一冊 二○○円電 話 ○三―五七七五― 一四五 一般財団法人 日本文化興隆財団」提供

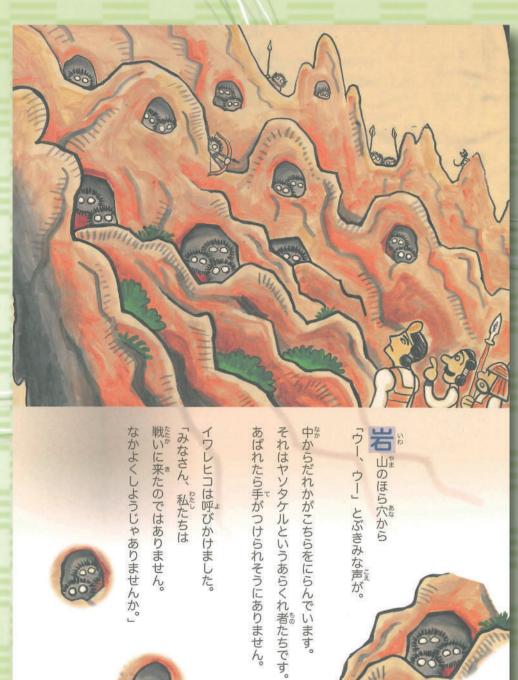


「いえいえ、お客様が先に・・・・」

「いや、あなたが先に!」

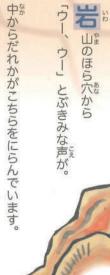
どん!と エウカシの

ガラガラ ズッシーン!















たくさんのごちそうや お酒が運びこまれました。

「さあ、みんなで楽しくすごしましょう。」

こんなごちそう、久しぶり。 あんたとわしらは友だちじゃ!」 イワレヒコさま、いい人じゃ。 「こりゃあ うれしや、ありがたや。





### 神 祈 年

甲 -府支部 髙 原 玲 子

教

化

演

会

令和六年二月七日、前々日に 中、山梨県神社庁神殿において、 が年祭が小佐野正史神社庁長、 小尾武総代会長以下、県内神職、 総代、また、来賓として教化講演会講師をお務め下さった高橋 知明先生(瀬田玉川神社禰宜) 一般社団法人第二のふるさと創 生協会代表理事)のご参列のも と斎行されました。 経禰宜)、祭員 平嶋恵(船形神社権禰宜)、祭員 平嶋恵(船形神社権禰宜)、小山真由(愛 宿神社権禰宜)、小山真由(愛 宿荷神社権禰宜)、山真由(愛 若神社権禰宜)、山真由(愛 を楽は山梨県神道雅楽会が ご奉仕致しました。

職が多勢であった為、日頃心に作法の確認、神饌の祭員は女子神作法の確認、神饌の祭員は女子神の指導のもと習礼を行い、各自の指導のもと習礼を行い、各自の指導のもと習礼を行い、各自の指導のもと習礼を行い、 ての疑問等を先輩・同輩の皆様懸かっていた作法や装束につい職が多勢であった為、日頃心に

> たこと、 す。 無事ご奉仕することができまし ので、大変緊張いたしましたが、 する機会は滅多にないことです な大きなお役目を頂きご奉仕を た私にとりましては、このよう 難く勉強になりました。 皆様に感謝申し上げま

地震の被災地の方々への想い、祈年祭祝詞の中にも、能登半島願する祭りであります。今回の が込められておりました。私もることのないよう祈りのことば ともに、国家・国民の安泰を祈祈年祭は年穀の豊作を祈ると 申し上げたいと思います。 また同じ想いを胸に日々お祈り またさらなる大きな災害が起こ



に、 高橋知明先生は昭和五十年、 東日本大震災を契機に退職し 祭り支援と植樹活動を二本柱会代表理事を務める。各地のお(一社)第二のふるさと創生協

教化委員会 研修部局 員 渡 濞 英 明

高橋先生にはこれからも神社の存続、鎮守の杜の維持について御活躍されん事をお願い申してがます。又、高橋先生のご厚意により先生の著書「ペリー提督は吉田松陰を絶賛していた―督は吉田松陰を絶賛していた―「悪典で読む外国人が見た日本」(育鵬社)を講演会場で二十五「無いった」をお願い申していた。

# 疎地域神社活性化推進研修:

渦

五所神社 宮司 篠 原 敬 逸

二月五日の昼前から雪が降りる。事前に神社本庁から「分散る。事前に神社本庁から「分散る。事前に神社本庁から「分散る。事前に神社本庁から「分散をい。中央線、中央道が運行停ない。中央線、中央道が運行停むい。無事に甲府駅より「かいじ」に乗り込みホッとするがいじ」に乗り込みホッとするが大月駅で停車してしまい一昼夜を車内で過ごした。

を車内で過ごした。
無事に神社本庁に到着すると、本庁職員から「よくこられと、本庁職員から「よくこられと、本庁職員がらがとうございまましたね、ありがとうございます」と声をかけられ研究会が始まった。

まずは本庁報告、皇學館大学 教授千田良仁氏の講演、兵庫県 神社庁理事木田孝朋氏の事例発 表を拝聴し、分散会となった。 る。昨年度も開催していたので、 る。昨年度も開催していたので、 商見知りになった方々もいて一 年間の経過報告を伺った。昨年 時間の経過報告を伺った。昨年 をして「少しの成功事例でも、 として「少しの成功事例でも、 として「少しの成功事例でも、 として「少しの成功事例でも、 をして「少しの成功事例でも、 をして「少しの成功事例でも、 をして「少しの成功事例でも、 をして「少しの成功事例でも、 をして「少しの成功事例でも、 として「少しの成功事例でも、 として「少しの成功事例でも、

さい」と問いかけると、氏子青さい」と問いかけると、氏子青年会を立ち上げたい。総代会の奥様を神社の準備、祭典に巻きいが)境内の整備、清掃が整う。と言う報告があった。また、注目すべき事例は九州の神職さんで月毎に御朱印の模様を変えてで月毎に御朱印の模様を変えてが地域の神社ならではの現状だと思う。たかが三十枚と思わったと言っなかもしれないが、三十枚に増えることに喜びを感じるのである。

分散会の最後に「本務兼務社 の神宮大麻はどのように頒布し でいますか?総代さんや役員さ れに届けていますか?それとも お宮に取りに来て頂いています か?」と問いかけるとほとんど の方がお宮まで来て頂いている そうです。

が進むのではないかと感じた。より神社への目が向き、活性化自らが足を運び溶け込むことにやはり氏子さんや地元地域に

去る令和四年十二月一日に行われました臨時総会に於いて令和五年五月十日の定例総会より和五年五月十日の定例総会より新役員での体制が始まり一年が安全祈願祭の祭員伶人としてのご奉仕や、教化委員会主催で行われる緑陰子ども会の助勢等、コロナ禍につき縮小または中止されていた行事に参加し、当会独自の活動としましては北方領土返還要求運動、陵墓勤労奉仕をかの昨年度も行った事業の他、当時の昨年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の時年度も行った事業の他、当時の計算が表示が、会社の主に行いて、会社の主に行いないとものは、会社の主に行いて、会社の主に行いて、会社の主に行いて、会社の主に行いて、会社の主に行いて、会社の表社の主に行います。

# 梨県神道青年会活動報告

Ш

会長 濱 武 尊

おりますが、五月に新型コロナウイルス感染症が五類に移行して以来、県を跨いでの青年会活動も活発となっていることもあり、当会独自の事業はあまりできていないのが実情です。しかしながら他団体や他県との協調しながら他団体や他県との協調しなが青年会として最も重要なことが青年会として最も重要なことが青年会として最も重要なことが青年会として最も重要なことが青年会として最も重要なことが青年会として最も重要なことが青年会も創立七十五時程を迎えるにあたり記念事業を展開していく中、既存の事業を研ります。



定や講師の先生への講演のお願 た。予算を考えながら会場の選 い経験をさせていただきまし わるのは初めてで、とても得難

いをしたり、その他各所へのご

### **T 安子神職会** 関 東地 <mark>도</mark> 一研修会

### 研修会の企画運営にあたり 山梨県女子神職会

嶋

恵

携わりました。 区研修会が開催されるにあた において全国女子神職会関東地 大きな催しに企画段階から 私は事務局として諸準備に 和六年三月十八日、 山 1梨県

することができました。 る中、研修会は予定通りに終了 風となる等、 そして開催当日には大変な強 想定外の事態もあ

事が数多くありました。

していた時には気づけなかった

案内等々、

一般会員として参加

のは関係者の皆様のお力添えの 事に終了することができました 多々ありましたが、こうして無 運営に関しては至らない点も 感謝申し上げます。

# 話

上 條 節 子

を」と題し、初穂料・賽銭・授りながら新しいものへの取組 与品等のキャッシュレスの普及 を学ぶことができました。 危惧等それに伴う課題について に伴う利便性や信仰心の頽廃の のお話を伺った後、「伝統を守 古屋宮司様よりお社のご由緒 (御祭神や大御幸祭について等) はじめに、甲斐一宮淺間神社

いて(歴史・御師や御師町また中心に」と題し富士山信仰につの歴史と文化―吉田口登山道を篠原武先生からは「富士山信仰 登山道等)詳しい資料と映像を 演を拝聴させて頂きました。 交えての分りやすく貴重なご講 また、ふじさんミュージアム

リジナリティーあふれたまた今 後の社務に役立つものでした。 よき学びの機会を頂き先生方 研修内容は、当番県山梨のオ (礼申し上げる次第です。

# 講演について

講演を頂戴致しました。 一方の先生方からのご講話 度の研修会にお いて、 お

事が

### 研修会を終えて 会長

土 肥 東

今回の研修会が成功裏に終わる山梨県が当番県として迎えた ております。 まずはホッと安堵

子神職協議会田部副会長様を始 県神社庁小佐野庁長様・全国女 は厚くお礼申し上げます。 当日、ご来席賜りました山 各関係機関の来賓の皆様に

対処してくださった会員の皆 きありがとうございました。 れの担当に対し心を一つにして さった役員の皆様、当日それぞ 社庁様、 そして、ご助言くださった神 それぞれにお力添えいただ 何度も会を重ねてくだ

お礼申し上げます。 事に於いて有難いご配慮を賜り 様始め職員の皆様には、 さらに、一宮淺間神社の宮司 全ての

今後ともご指導の程よろしくお 願い申し 参りたいと存じます。どうぞ、 かな心で、 界発展のため女性特有のきめ 私共女子神職は、これからも 上げます。 誠心誠意努力して

# 宮

宮淺間神社正式参拝

会計

福

住

春

子

Ü

社様にて正式参拝をさせて頂き明神大社であります一宮淺間神り甲斐国一宮延喜の制における 神職協議会・関東地区研修会を令和六年三月十八日に全国女子桃の花咲く季節となるなか、 ました。 開催させて頂きました。一都五 六十一名の方がご参加下さ

には格別の御協力を賜りました古屋宮司様を始め職員の皆様 こと深く感謝致します。

会員の皆様が早めにお越し頂くで、いつもなら正式参拝だけでで、いつもなら正式参拝だけです。ところを各県の と言う事で古屋先生には大変お今回は分刻みのスケジュール けたと思います。 てしばしのご歓談をお楽しみ頂 することができ、また参集殿に ことで境内地をゆっくりと散策

めて感銘を受けました。私自身性神職の皆様のたおやかさに改今回の参拝を通じて各県の女 の精神を大切に日々の神明 ところばかりですが、一期一会 に尽力していきます。 まだまだ神職としても足りない

# 祭典を斎行

#### 節 大神宮 分祭

宮司 髙 原 光

本誌に当社節分祭について書かせて頂いたのが十年ほど前のこと。追儺式はじめ当日の流れについて触れ、祭典の運営は氏について触れ、祭典の運営は氏のが若輩宮司の願いであると締め括った。

それから十年、祭典自体は絶えることなく重ねてきたが、内容は変更を余儀なくされた。コロナ禍である。境内が参拝者で密集することは憚られ、加えて小学生男子による汗鬼奉仕や地元子女による浦安の舞は児童の元子女による浦安の舞は児童の大幅に規模を縮小して執り行う年もあった。とはいえ、疫禍を破染症の取り扱い変更を受けた本年の節分祭は、四年ぶりにた鬼と舞姫が奉仕する例年通りの後、奉仕員の清祓を経て、終齢者施設などへ出役。社殿装飾の後、奉仕員の清祓を経て、終

日所役を務める。夕刻の例祭では舞が奉納される。今年は小六は舞が奉納される。今年は小六から年長児まで七名の舞姫が見中後六時追儺式斎行。十四名の年男年女が豆打ちをする毎に大小の鬼が退散する。結びは甲府市長が登壇し、今年の追儺は納めとなった。

この節分祭は、柳町大神宮と 株に行われ、大神宮節分祭と総 株される。神宮に見立て二社を がされる。神宮に見立て二社を が子高齢による担い手不足・警 小子高齢による担い手不足・警 が子高齢による担い手不足・警 でれでも伝統と特色ある本祭典 を守っていきたいというのが中



#### 山 宮

# 甲斐國一

山宮神社は淺間神社から南東に、淺間神社の摂社となっている

宮淺間神社 真 弘



聞きしました。

そして昇天され

るとお

-社春宮では御柱、

縁結び

#### 支 部 だ ょ Ŋ

### 諏訪大社四社巡り 峡南支部

#### 総代会会長 坂 Ó 旅 正 博

去る三月二日に春の恒例行事であります神社巡りの旅「信濃であります神社巡りの旅「信濃を加で実施され、新型コロナウがの旅」がバス二台五十八名のががりから、春のが行は四年ぶりの開催となりました。

しく、湖面は波だっておらず静かな風情を感じました。下社秋かな風情を感じました。下社秋かな風情を感じました。下社秋かな風情を感じました。下社秋の神」と刻まれていました。神寒殿においての正式参拝後、神楽殿においての正式参拝後、神歌さんからは、冬はマイナス十職さんからは、冬はマイナス十歳さんからは、冬はマイナス十歳さんからは、冬はマイナス十歳さんからは、冬はアイナス十歳さんからは、冬はアイナストで、 でどうにか寒さをし なっており、 なった。 諏訪湖周辺 雪景色がとても美心の山々は雪化粧と 御柱は神様が のげるよう

杉など、上社前宮では四本の御柱にご神木の威厳を感じながられる水眼の清流を手にしましたが冷たいというよりも心洗われるような気がしました。上社本宮では、拝殿にて神職さんが正座しており巫女さんにお聞きしたところご祈祷のため待機してたところご祈祷のため待機してたところご祈祷のため待機してたところご祈祷のため待機してたと、寒い中大変なことだと感心しました。諏訪大社 じを受け、城内の柱や造りが戦 青空に凜とした気高く荘厳な感 を後に松本城では、 に備えて万全を期していること よく晴れた

長野の旅となりました。 天に恵まれ楽しく気持ちのよい 終日肌寒くはありましたが晴



### 神社建設に向けて 支

### 柳原神社 (総代長)

光

さて、そのような中で、国道さて、そのような中で、国道さて、そのような中で、国道さて全体配置の見直しをせざるをで全体配置の見直しをせざるをで全体配置の見直しをせざるをで全体配置の見直しをせざる。 まし

京正しお詫びいたします。 「流れ着いた神社 (災害の遺産)」の 第者に「支部長内藤正隆」とあるの は「総代会長齋藤忠文」の誤りでし た。訂正しお詫びします。

一げます。

「柳原神社建設整備推進委員会」 を設立の上、総代や大総代経験 書並びに学識経験者等により委 事内容やその進捗状況を地区内 に回覧板にて情報提供をし、 高大工事に近宮遷座祭、同年一月二十 をがら取り組んでいます。 をがら取り組んでいます。 をがら取り組んでいます。 をがら取り組んでいます。 ではないかと言われる大田に使宮遷座祭、同年一月二十七日に神社拝殿等取り壊し移転上の中ではなります。 これもひとえに、小田川地区 であり、厚く御礼申し上げます。

○壱級は弐級合格者のみ受検

## ○第十二回神社検定 神道文化検定

初壱弐参初 級級級級級

五;

九九七五 〇〇〇〇 〇〇〇〇 円円円円

(税税込)

受験料

令和六年六月二十三日 【初級】(オンライン) 日 十一時四十五分 午前十一時〇〇分 日

参級

.

一一,五〇〇円・弐級併願割引

(税込)

.

参級併願割引 1100円

税込

(税込)

参級 午後二時二○分午後一時一○分 (会場) (オンライン)

(会場) 午後二時二〇分

| 壱級| · 午後四時五十分 午後三時二十分 (会場)

※各級全国一斉に同日同時~午後四時五十分 開催します。 .诗 刻で

◎受検会場は全国主 要都市

○初級と参級及び参級と弐 )インターネット環境を有す み は併願できます る方(オンライン受検者の 受験資格 級

全国女子神職協議会関東地区研修会

全国女子神職協議会・関東地区研修会

神社検定事務局 令和六年五月三十、申込締切 https://www.jinjakentei.jp Webからお申し込み 申込方法 お問い合わせ先 六六三二—三八二三 日 金

4 4 4 4 4 4 : : 29 28 : 27 : 21 . 25 20 猿橋町猿橋諏訪春日神社春季例祭甲泰市長塚長塚神社春季例大祭甲府市高畑住吉神社春季例大祭村内野浅間神社例祭(~16日)吉田市松山松尾神社例外祭 忍野富士吉田市新屋連神社例祭 富士 中湖村平野天神社御湯花祭 山河口湖町河口浅間神社春季大祭 富士富士御室浅間神社春季大祭 富士 橋町猿橋八幡神社例大祭 金桜神社春季例大祭(~28日) -斐市中下条松尾神社前夜祭

朝日馬場石船神社春祭り 山中湖坂町大八田建岡神社例祭 都留市北口本宮冨士浅間神社初早祭 長 甲府市宮原町字波刀神社春例祭 忍野村忍草浅間神社例祭 (春季大祭 稲積神社例大祭正ノ木祭 (~5日) 条松尾神社例大祭 忍野村忍草浅間神社八十八夜祭 白州町白須若宮八幡神社春例大祭

5 5 3 2 5 4 1 30

5

# 日時 令和六年五月十六日 )**甲府支部祭式研修会** )名支部祭式研修会のご案内

南都留支部北都留支部合同祭 (甲府市住吉一— 住吉神社

5 5 5 26 19 12

稲積神社御田植祭身延町下部熊野大神社春季例大祭

-斐市富竹新田神明神社例大祭

忍野村忍草浅間神社国重要文化財

6 5

甲府市国玉町玉諸神社梅の折枝祭

大泉町谷戸逸見神社例大祭 村山中浅間神社例大祭

※研修の詳しい日程等について 会場 日時 式研修会 、上野原市上野原 牛倉神社 令和六年五月二十六日 一六二六

6 6

30 29

稲積神社夏越大祓 菅田天神社夏

指定記念祭

さい。 は各支部にお問い合わせくだ

越祭 甲府市宝穴切大神社夏越大 被祭 甲府市宮前町八幡神社みそぎ 神社みそぎ祭 身延町下山一宮賀 神社みそぎ祭 身延町下山一宮賀 神社人大祓 南アルプス市吉田諏 茂神社大祓 南アルプス市吉田諏 茂神社大祓 南アルプス市吉田諏 茂神社大祓 南アルプス市吉田諏 港合八王子社みそぎ祭 忍野村忍

653 653 程

祭

神棚差し上げます TEL 0至五—二八八—0001 山梨県神社庁



神社庁

7 7

7 (茅輪神事) 忍野村内野浅間神社夏越大祓 富士山小御嶽神社夏山開山祭

八代町北熊野神社御田植え祭

Щ

14 13 梨市下栗原大宮五所大神水防祭

祭 身延町帯金八幡大神社祇園祭園祭)七保町下和田春日神社例大市川三郷町宮原浅間神社夏祭(祇 住吉神社御田植祭(夏祭)

7

山中湖村平野天神社天王祭

富士吉田市新屋漣神社祇園祭 大嶽山那賀都神社甘酒祭(~18日) :川三郷町鴨狩津向城山神社夏祭

ホームペー